



令和 7 年度 テーマ別意見交換会の内容

【テーマ1】e-お菓子全般(データ種拡大)

近年、企業間取引における電子データ交換(EDI)のニーズはますます多様化・高度化しており、業界全体での対応が強く求められています。本分科会では、既存のEDIデータ種にとどまらず、今後さらなる業務効率化を見据えた新たなデータ種拡大の可能性について、実務的な意見交換を行います。

「e-お菓子ねっと」では、メーカーへの発注から卸による支払データ確認までを対応しております。本分科会では、導入・成功事例を共有し合い、実務的な課題や改善のヒントを発見する場として活用いただけます。

また、現時点で導入事例がないデータ種は e-お菓子ねっとが全力でサポートいたします。

この機会に、ぜひご参加いただき、実践的な意見交換会にご参加ください。皆さまの率直なご意見・ご要望もお待ちしております。

【テーマ2】e-お菓子全般(V2 移行)

2015年に導入されたV2フォーマットはレコードサイズが拡張され、新たな項目の追加や漢字の使用が可能になりました。下請法や軽減税率にも対応しており今後の法制度改正にも対応可能です。(V1フォーマットはレコードサイズが不足することによって、今後の法制度改正に対応できず、強制的に利用ができなくなってしまう可能性があります。)

また、価格面においてもV2フォーマットのデータ利用料はV1より安価に設定されております。

V2フォーマットへの移行について、他社の導入状況や移行への取り組み、自社の移行についての課題などの情報交換の場にしたいと思います。

【テーマ3】 請求支払について

卸様やメーカー様の経理部門においては、平素から請求支払に関わる業務の効率化やコスト削減を追求されていることと思います。また近年より実施されております軽減税率対応やインボイス対応によって、経理担当の方においては経理業務の公的な対応も必要です。請求支払業務は企業の信用やキャッシュフローに直結するため、正確な処理が不可欠となります。

現在 e-お菓子ねっとには請求・支払のデータ種があり、各企業様での処理時間や工程削減による業務効率の向上が可能です。その他に「請求・支払に関する帳票をPDFでダウンロードできる機能」を要望される企業様もあり、e-お菓子ねっとの新機能として有効性もご意見を伺いたいと思っております。

当日は各企業様が自社の事例を紹介することで、卸様とメーカー様が改善に繋がる有意義な時間にしましょう。

【テーマ4】業務効率化について

少子高齢化が進み、人手不足は今後ますます深刻化していきます。我々菓子業界でも業務効率化は対応すべき重要なテーマです。生成 AI、RPA、ペーパーレス化などデジタル技術の進化は我々の業務を大きく変える可能性を秘めていますが、「この方法が正解なのか？」と不安を抱える企業も多いのではないのでしょうか。

この意見交換会では、業務効率化に関する悩みや成功事例を持ち寄り、生成 AI を使った需要予測、RPA による受発注業務の自動化、ペーパーレス化による業務のスピードアップなど、具体的な事例を共有することで、新たな視点やアイデアを得る機会とし、共に業務効率化を進めていきませんか？皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【テーマ5】商品情報連携標準について

経済産業省が主導し 2026 年 4 月より日用品と加工食品の商品データを共同利用するための商品情報プラットフォームの稼働が予定されています。流通サプライチェーンに関わる多くの企業・団体がこの取り組みに同意しており、今後菓子業界においても商品情報連携が求められることが予測されます。菓子業界として商品情報の標準化が必要になるため、お菓子業界の商品標準情報とは何か、またそれに関わる懸念事項・問題点等についてディスカッションを行います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【テーマ6】デジタル人材の育成について

EDI をはじめとした情報システムを取り巻く環境は、今まさに大きな変革の時代を迎えています。AI や IoT の導入に伴うスキル向上の必要性、次世代リーダーの育成、高齢化による労働力不足、そして IT 業界全体の人件費上昇によるコスト増など、私たちが直面する課題は複雑かつ多岐にわたります。これらの課題に対して、どのように対応し、未来を切り拓いていくべきか——その答えを見つけるための場が、この「人材育成分科会」です。

本分科会では、参加企業各社の実務担当者が集まり、現場で抱える悩みを率直に共有し合います。他社の取り組みや成功事例を参考にしながら、自社に応用できる具体的なヒントを持ち帰ることができる、実践的なディスカッションの場です。肩肘張らずに気軽に参加できる雰囲気の中で、業界全体の課題解決に向けた新しい視点を見つけてみませんか？

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【テーマ7】従業員の健康管理について

日々、業務を行う中で良好なパフォーマンスを発揮するためには健康管理が非常に重要になります。厚生労働省によると、健康課題に起因する生産性損失の約 8 割が「プレゼンティーズム」によるものと報告されています。背景には、生活習慣が大きく関わっており、食事、運動、睡眠などへの取り組みが必要です。食生活の見直しは、すぐに取り組めて効果が感じやすいため、取り組みの第1歩としてお勧めです。

本分科会では今、注目されている糖質制限について、ロカボの考え方「おいしく楽しく 適正糖質」の事例をご紹介します。また、各企業様での健康取り組みやご自身での取り組みを共有し、自社に持ち帰り、従業員の健康管理にお役立ていただけるような情報交換ができる場にしたいと思います。

※プレゼンティーズムとは、出勤中に集中力や業務効率が低下している状態で、生産性が落ちて間接的に経営に影響を与える健康状態の事を指します。